

- ㊦ せの地域で力を伸ばす子
- ㊧ せいっぱい考え表現する子
- ㊨ びようとすたくましい子
- ㊩ ころのあたたかい子



音楽ってすてきだな♪

「ひびけハーモニー 奥出雲の空へ」をテーマに、第15回奥出雲町小・中学校連合音楽会(仁多会場)が開催されました。コロナの影響もあり、発表会としては3年ぶりの、待ちに待った開催となりました。

布勢小学校は、3年生以上39名で「スペインのカスタネット」という曲を演奏しました。曲名にあるように、カスタネットが中心となって軽快なラテンのリズムを刻んでいく楽しい曲です。本番のステージでは、



緊張感もありましたが、1か月強にわたる練習の成果を十分発揮し、会場の雰囲気盛り上げることができたのではないかと思います。

他校の演奏も、合唱を始め、お囃子あり、ダンスあり、バンド演奏ありと、バラエティーに富んだ素晴らしいものばかりで、心から「音」を「楽」しむことのできた半日となりました。



今年も残すところあと1か月あまりとなりました。「光陰矢の如し」と言いますが、年齢を重ねるにつれ、時の過ぎるスピードが加速的に増している感じがしてなりません。ましてや日の落ちるのが早い今この季節はなおさらです。



光陰矢の如しという言葉には、「時間は二度と戻らない。だから無駄にするな。」という戒めの意味も含まれているのだそうです。誰が言ったのだったか、「すべての人間に、時間だけは平等に与えられている。」というような言葉もありますが、これからも同じようなメッセージを感じます。……なんだか少し焦ってしまうのは私だけでしょうか。

時間は大事だからと言って、ひたすらがむしゃらに進み続け、神経をすり減らすのもどうなのでしょう。やっぱり私としては、「ちょんぼしずつ、ちょんぼしずつ」くらいの構えでいてもいいんじゃないかな……などと思う霜秋の夕暮れです。



がんばりました

11月13日(土)、学習発表会を行いました。どの学年も、日頃の学びの成果をおうちの人や地域の人に見てもらおうと、この日のために準備を重ねてきました。

今回は、教員主導の派手な演出は控え、子どもたち自身の自主性と表現力の育成を重視しようという方針で進めました。どのような発表にするか、各学年ともずいぶん話し合いを重ねたようです。

本番では大きな拍手をもらえ、大満足のような子どもたちでした。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

学習発表会

平和への思いを新たに

10月21日(木)、妹尾富吉様と中林英清様にご来校いただき、6年生が戦時中の生活についてお話をうかがいました。

この布勢の地では、空襲等の直接的な被害はなかったとは言え、人々の日々の暮らしには戦争が色濃く影を落としていたということについて、具体的にお話しいただきました。

曰く、校庭を芋畑にするほど食糧事情が困窮していたこと、敵に見立てたわら人形を竹槍で突くのが登校時に課せられた日課であったこと、突然



飛来してくる敵機から身を隠すために必死で竹藪に逃げ込んだこと等々、生の声で語られる当時の辛く、不自由な暮らしぶりについてのエピソードの数々を、子どもたちは息をのんで聞き入っていました。

戦争という国を挙げた狂気の渦の中では、一人一人の生命はこれほどまでに軽視されてしまうという事実を知り、平和学習を我がこととして進めていかなければならないとの思いを新たにすることに違いありません。



互いの授業を見合いっこ

10月の後半を「授業見合いっこWEEK」と銘打ち、各教室の授業を公開し合いました。年に1回ずつの研究授業以外にも、気軽に互いの授業を見合えるといいね、という声を形にしたもので、特別な準備はせず、見られる人が見られる時間だけ見る、というのが約束です。

同じ学校にしながら、実は意外と他学級の授業は見る機会がありません。今回の取組により、それぞれが新たな刺激やヒントをもらうことができました。授業力の向上をめざし、今後も切磋琢磨し合っていこうと、教職員一同、張り切っています。



優れた教育活動表彰を受賞

県の「優れた教育活動表彰」が11月1日(月)に行われ、本校も表彰していただきました。昨年度まで仁多地域全体で取り組んできた学校図書館教育への取組を評価いただいたもので、奥出雲町の4校を含む9校(園)が受賞しました。

これは、毎週読み聞かせをしてくださっている“がじゅまるさん”を始め、保護者・地域の皆様のご支援のおかげでもあります。



この受賞に恥じぬよう、今後も学校図書館を有効に活用しながら、さらに教育活動を充実させてまいります。

図書などを贈呈いただきました

公益財団法人ごうぎん島根文化振興財団様より、「世界を変えるSDGs」(小林亮監修)などの図書4冊を、小さな親切運動山陰本部(山陰合同銀行地域振興部内)様より、図書カードの贈呈を受けました。子どもたちの学習に有効に活用させていただきます。大変ありがとうございました。



◆◆◆当面の行事予定◆◆◆

- 11/24(水) 弁当の日
- 11/25(木) 不審者対応訓練
- 11/26(金) クラブ わんぱくのんびりデー
- 11/28(日) 布勢少年剣道クラブ50周年記念式典
- 11/29(月) 仁多地域の教育を語る会(15時頃下校)
- 12/1(水) ストーリーテリング(低、高) 人権集会
- 12/2(木) 社会科見学(5年 松江方面)
たたら体験学習(6年 操業準備) PTA研修部会
- 12/3(金) たたら体験学習(6年 本操業)
- 12/7(火) 県学力調査(5、6年)
- 12/8(水) ~10(金) 個人面談
- 12/15(水) みーもスクール(4年 飾り炭づくりほか)
- 12/16(木) ドキドキ集会(6年発表)
- 12/17(金) わんぱくのんびりデー
- 12/23(木) 給食最終日
- 12/24(金) 2学期終業式(冬季休業日12/25~1/10)

楽しかった修学旅行

11月17日(水)から18日(木)の1泊2日で、6年生が修学旅行に行きました。石見銀山、世界子ども美術館、石正美術館、アクアスなどの見学のほか、尾上窯での作陶体験、石州和紙会館での紙漉き体験もしました。コロナ禍にあり、県外には出かけることができませんでしたが、ふるさと島根のよさを再発見できた2日間になりました。

この旅行は、見聞を広めることはもちろんですが、仁多地域の6小学校43人の交流も大きな目的です。他校の友だちと濃密な時間を過ごし、親交を深めたことは、たいへん意義のあることでした。



来春に迎える中学校進学が、ますます楽しみになったことでしょう。

どう組さんとの交流を進めています

再三お伝えしているように、布勢小学校・幼稚園は、小1プロブレムの軽減を大きな目的のひとつとし、連携を強化しているところです。その一環として、来春入学してくる年長どう組の子どもたちとの交流を進めています。

10月には、5年生が学校案内をしたりペア遊びをしたりしました。また今月5日には、1年生が「あきのおみせやさん」を開き、一緒に楽しい時間を過ごしました。今後も継続しての交流を計画しているところです。

これらの活動を通して、小学校の校舎やお兄さんお姉さんに慣れ、4月の入学に向けた希望や期待をふくらませてくれるといいなと思っています。

